

さくら杯 競技規定

1. 競技規定

(1) 公益財団法人 全日本空手道連盟(以下「全空連」と記す)競技規定とする。

2. 申し合わせ事項

(1) 形競技

- ① 形競技はトーナメント方式とする。
- ② 準決勝までは2人演武。決勝は1人演武にて行う。
- ③ 演武する形は以下の形リストの中から選定し、演武すること。

なお、同じ形を繰り返し演武できるものとする。

| 《形リスト》 | |
|--------|----------|
| ゲキサイ第一 | サンチン |
| ゲキサイ第二 | セイユンチン |
| サイファ | シソーチン |
| セイパイ | サンセール |
| クルルンファ | スーパーリンペイ |
| セイサン | テンショウ |

(2) 組手競技

- ① 組手競技はトーナメント方式とする。
 - A. 競技時間は1分のフルタイムとする。
 - B. 競技は4ポイント先取、同点の場合「先取」、「先取」がない場合は判定により勝敗を決する。
- ② 安全具を装着すること。
 - A. 拳サポーター(白、赤青)、ボディープロテクター、メンホー
 - B. ファウルカップ、シンガード、インステップガードは任意とする。

3. 参加条件

(1) 出場選手は胸マークを左胸に付けること。つけていない選手は失格とする。